



1/1 三道山町元旦祭



1/9 市消防団出初め式



1/10 能美市成人式



1/13 能美市赤十字奉仕団新年会



1/26 福祉ボランティア「チーム20」新年会



1/28 寺井ボランティア連絡会
救急講習会



1/30 三道山町女性会新年会



2/5 教育福祉常任委員会視察



2/11 佐々木はじめ国政報告会



2/19 福祉ボランティア「げんきかい」新年会



2/21 まなびフェスタ男女共同参画分科会



2/28 災害弱者の避難を考える会



3/3 寺井高校卒業式



3/6 東日本大震災募金活動



3/11 寺井中学校卒業式



3/12 小松能美ボランティア研修
障がい児をもつ親の会



3/18 湯野小学校卒業式



3/24 福祉ボランティア
「チーム20」総会

能美市議会議員 田中 策次郎

〒923-1124 石川県能美市三道山町チ 16-2
TEL 0761-58-5037 FAX 0761-58-5209
Mail 3926@e-mail.jp http://3926jp.net/



たなか さくじろう
田中 策次郎

「絆さずな」～能美市政報告～



●平成28年度予算 236億6千万円を可決 (1p)

●3月議会 一般質問 (2p～3p)

- 認知症カフェ支援について
- 文化団体への支援状況を問う
- 地場産業九谷焼の支援展開を問う

市民の声を市政に活かしています!

平成28年度予算の基本方針 (事業を一部抜粋)

●自立可能な「能美創生」の実現

若者の人生設計を考える講座や出会いの機会創出「まちぐるみ人生設計応援事業」
 地域外の人材を誘致し定住定着と地域の活性化を図る「地域おこし協力隊事業」
 能美市の知名度向上と活性化を目的に寄付の推進に努める「ふるさと寄付金推進事業」

●能美市の住みよさを実感できるまちづくり

空き家の除却や管理・活用を支援する各種の「空き家対策事業」
 子どもの貧困状況や若者貧困調査を行い、支援計画を策定する「子ども未来応援計画策定事業」
 子どもを産みやすく育てやすい「妊婦・出産・子育て」環境を支援する「出産子育て応援事業」
 見守り活動や消防システムと連携し災害時の安否確認に活用「福祉見守りあんしんマップ作成事業」
 市外に通学する高校生の冬季の通学バスの調査と支援する「域外交通アクセス対策事業」

●スクラップアンドビルドを念頭においた業務マネジメントの推進

平成29年度から38年度の10年間の能美市の総合計画を策定する「第2次総合計画策定事業」
 総合計画・総合戦略の達成度を市民満足度調査などで分析し評価検証する「行政評価事業」
 改修経費が増大する老朽化した施設の集中化と効率化を進める「スクラップアンドビルド」

その他の主な新規・拡充事業など

- 「定住促進助成交付金事業」「公共交通システム構築事業」「防災土育成費」
- 「史跡能美古墳群保存整備事業」「寺井地区都市再生整備計画事業」「防災センター建設事業」
- 「能美根上インターチェンジ整備事業」「辰口分団活動拠点施設建設事業」「長野保育園建設事業」
- 「観光アクションプラン推進事業」「創業支援補助金」「フォローアップスクール事業」
- 「特別支援教育支援員配置事業」「学校教育支援地域本部事業」「協働まちづくり推進事業」

市民の皆様の声が届いています!

皆様の声を議会や委員会で提言し 28年度にも多くが反映されています

- 企業誘致支援事業
- 根上総合文化会館太陽光発電設備新設
- 史跡能美古墳群整備事業
- ワークライフバランス推進事業
- 災害要援護者台帳整備と消防システム連携
- 支えあいの地域づくり(生活支援体制事業)
- 農産物推進事業
- 九谷焼振興事業
- 防災士養成事業の拡大(女性防災士拡充)
- 認知症早期発見・早期対応
- 認知症カフェ開設支援
- 発達障害児への支援強化
- 子どもの貧困対策事業

産業振興、障害者福祉、高齢者、子育て、学校教育、防災、環境など様々な声を届けています!

平成28年3月議会 一般質問 (3月9日)

質 認知症カフェ支援について問う

認知症カフェは認知症の方や家族が要介護認定を受ける前や認定を受けても、すぐにはサービス利用につながらない初期のケアが空白の期間に認知症への理解を深め、認知症の方や家族の方が同じ立場で話し合い、福祉サービスの情報交換や専門員の相談なども行なえる場所であり、また認知症本人の思いを聞く大切な場となります。設立するための「経費面での支援」、認知症の病気に対し実践的な研修や病気への知識を深める「ボランティアスタッフの育成」、認知症カフェ利用者から認知症の診断や介護の相談を受ける事が求められ「市の福祉専門職の派遣や連携」が必要と考えます。

● 認知症カフェの開設・運営の経費の支援、スタッフ育成支援、福祉部との連携は

答 勝山 與四久 健康福祉部長

● 地域密着型サービス事業所で各中学校区に2カ所、計6カ所の設置を進め運営経費の予算を計上。また認知症キャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座を行ない市民ボランティアスタッフ育成に努める。開設後も事業所の専門職による介護相談への対応や高齢者支援センターとの連携が必要と考える。認知症カフェでは認知症の方や家族の方の思いを聞く場となり、意見や要望が市の認知症対策に反映する仕組みにしていきたい。



3/3 認知症カフェ「とまり木」施設公開 1/31 認知症カフェ講座

能美市の認知症カフェ設立趣旨

- ☆誰もが認知症になっても行きたくなくなる場所
- ☆家族がほっと出来る場所
- ☆相談できてほっとする場所
- ☆つながりを持つ人々も参加できる場所
- ☆本人も支援されるだけでなく役割や楽しみが見出される場所

質 文化団体への支援と助成事業の活用を問う

文化団体にどのような支援と各種助成事業等の周知を行なっているのか。

答 中嶋敏一 教育長

文化団体の事業への活動支援として市単独の補助金が有効に活用されていると思う。いしかわ県民文化振興基金については、新年度に予算計上を行ない各関係団体に周知を図り、要望があれば職員が書類手続き等の手伝いをしながら県に申請していきたい。

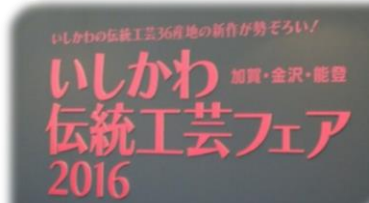


質 地場産業九谷焼の支援を問う

展示会等への九谷焼支援の成果や、九谷茶碗まつりに市が計画する新たな取り組みはあるのか。

答 酒井 悌次郎 市長

北陸新幹線金沢開業による効果を誘引する為に九谷焼を能美市のブランドに位置付け展示会の際に支援を行なっており、九谷焼に対する関心度も高まり、成果を上げていていると感じる。茶碗まつりに新たな取り組みはないが、伝統工芸九谷焼をアピールする重要な機会であり引き続き支援の必要性はあると考える。今後は業界が主体的に新機軸を出す事が本筋と考える。



2/5 東京ドーム いしかわ伝統工芸フェア 2016にて



● 能美市議会議長に北野 哲 能美保守の会 (4期) が選出されました

3月定例会23日の最終日に米田 敏勝 議長の辞任に伴い議長選が行われ、北野 哲 議長が選出されました。米田 敏勝 前議長は総務常任委員長などに就きました。北野 哲 新議長は「開かれた議会とともに市民の安全安心な生活を進めるため市民との対話を大切にし 前進する議会にしていきたい」と抱負を語りました。



田中策次郎 平成27年度 政務活動費内訳 (平成28年3月25日現在)

4/14	人件費	事務職員賃金	16,000円	(共同事務職員4月～6月分)
4/30	会議費	会派勉強会(講演会)	2,363円	(北國銀行専務 前田純一氏)
5/25	広報費	6月議会傍聴案内はがき	10,400円	(200枚)
6/10	広報費	市政報告10号発刊	112,827円	(150,436円の按分3/4を計上)
6/30	調査研究費	佐賀県庁行政視察	62,200円	(有田焼・吉野ヶ里遺跡)
7/27	人件費	事務職員賃金	15,000円	(共同事務職員7月～9月)
8/7	調査研究費	福岡市行政視察	57,882円	(議会改革講座・水素エネルギー視察)
9/10	広報費	市政報告用封筒印刷代	6,171円	(1,000枚)
9/14	広報費	市政報告11号発刊	82,904円	(165,808円の按分1/2を計上)
10/9	研修費	日本女性会議 倉敷	32,150円	(男女共同参画・子どもの貧困問題)
10/13	人件費	事務職員賃金	13,000円	(共同事務職員10月～12月)
10/15	研修費	市町村議会研修(滋賀県唐崎)	15,000円	(議会・議員の防災の役割)
11/20	広報費	市政報告12号発刊	115,836円	(154,448円の按分3/4を計上)
1/26	人件費	事務職員賃金	11,000円	(共同事務職員1月～3月)
1/31	資料購入費	書籍購入	8,330円	(災害時の障がい者避難・認知症カフェ)
2/10	広報費	市政報告13号発刊	82,598円	(165,196円の按分1/2を計上)
(政務活動費 上限 月 50,000円)			計上額 643,661円	※上限を超えた43,661円とその他の活動費は私費となります

3月20日(日)に「第2回三道山町 田中さくじろう ボーリング大会」が開催されました!



お疲れさまでした! また来年♪